

今日の緑丘 today's Midorigaoka

伊達緑丘高校の一日を、お伝えします。

9月3日(水) 夏休み活動報告『北海道高校生自然環境ミーティング』に参加して来ました！

8月11日(月)～13日(水)に石狩郡当別町で行われた「北海道自然環境ミーティング」に参加して来ました。このミーティングは、日頃より地域の自然環境に興味を持っている北海道の高校生が集い、2泊3日で持続可能な環境保全や自分たちの未来について語り合うもので、今年で7回目を迎える行事です。今年は全道から8校35名の高校生が集まりました。

今年のプログラムは、自然環境を含めた地域社会の構成要因を考えるワークショップや当別町で自然を相手に活動している様々な分野の方々へのインタビュー、そして、高校生が考える当別町の魅力のプレゼンテーションでした。

本校は今年が初めての参加となりますが、6名の生徒が参加し、積極的にワークショップやフィールドワークに参加をし、改めて自分たちの住む自然環境と地域社会を見直す良い機会となったと話していました。

以下は参加した生徒の感想です。

3年近江さんより『今回、グループや班に分かれるにあたり、リーダーの経験をさせてもらいました。今までやってこなかった分、どのように、みんなをまとめればよいか、いかに自分たちの発表を効果的に見せるか、本当に悩みました。短期間ではありましたが、このミーティングに参加して、積極的に物事に関わる姿勢や物事に対する見方が変わったと思います。今後はもっと「周りを見ること」について意識していきたいです。』

1年岩部さんより『自然について真剣に考えている人が大勢いて、その一人ひとりがしっかした考えを持っていたことが驚きでした。そして、その中で地域をつくるためには「人のつながり」が大切だと言うこと。その「人のつながり」を築くためには「思いやり」や自分から積極的に人と関わっていきこうとする「勇気」が必要だと言うことがわかりました。当別と比較することで伊達市の良いところや改善点をより多く見つけることができたので、違った視点から見ることも大切だと感じました。』

